



2024年8月14日

各位

会社名 株式会社ビーイングホールディングス
代表者名 代表取締役社長 喜多 甚一
(コード：9145 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 松木 正康
(TEL. 076-268-1110)

(訂正)「2024年12月期 中間期決算説明資料」の一部訂正について

2024年8月14日に公表いたしました「2024年12月期 中間期決算説明資料」につきまして、一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

決算説明資料のうち、以下の記載内容に誤りがございましたので、訂正いたしました。

- (1) 特長3 見える物流 Jobs (7ページ)
- (2) 強み・特長 まとめ (34ページ)

2. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤枠内の部分となります。

※訂正版の決算説明資料については、弊社ホームページをご覧ください。

<https://being-group.jp/ir/>

以上

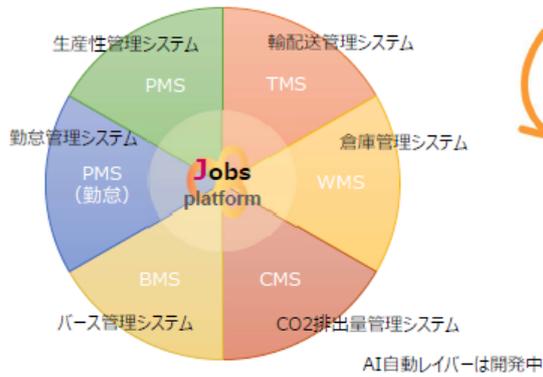
(1) 特長3 見える物流 Jobs

【訂正前】

特長3 見える物流 | Jobs



Jobs (6つのシステム)



【拡張した新機能】

DMS (備車管理システム)
TMSとPMSの機能を拡張し、協力会社との円滑な協力体制を強化。

※Jobsは当社のシステムだけでなく、顧客システムとの連携が可能となる前提で開発しております。

Jobsのコンセプト「情報共有」

- ・見える化 (プッシュ型)
⇒ 興味のある情報を詳細に提供
- ・見せる化 (プル型)
⇒ 興味を持っていただく情報の提供

この両方の情報を共有することで、顧客の抱える問題の改善およびコストカットを推進

リアルタイムのモノの流れを
見える化 (プッシュ型)

物流センターの 在庫量 が見える	商品の 入庫・出庫 時刻 が見える	配送車輛の 位置 が見える
------------------------	----------------------------	---------------------

顧客側もインターネット経由で
同時に同一情報を確認できる

見せる化 (プル型)



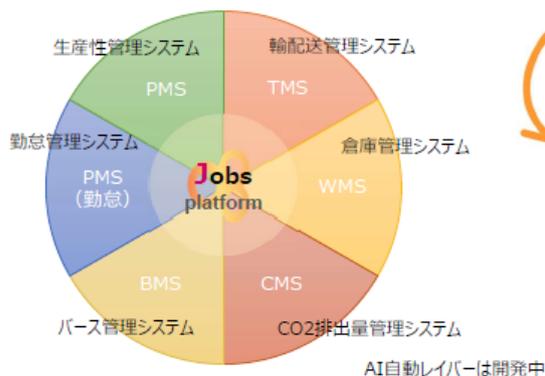
7

【訂正後】

特長3 見える物流 | Jobs



Jobs (6つのシステム)



【拡張した新機能】

DMS (備車管理システム)
TMSとPMSの機能を拡張し、協力会社との円滑な協力体制を強化。

※Jobsは当社のシステムだけでなく、顧客システムとの連携が可能となる前提で開発しております。

Jobsのコンセプト「情報共有」

- ・見える化 (プル型)
⇒ 興味のある情報を詳細に提供
- ・見せる化 (プッシュ型)
⇒ 興味を持っていただく情報の提供

この両方の情報を共有することで、顧客の抱える問題の改善およびコストカットを推進

リアルタイムのモノの流れを
見える化 (プル型)

物流センターの 在庫量 が見える	商品の 入庫・出庫 時刻 が見える	配送車輛の 位置 が見える
------------------------	----------------------------	---------------------

顧客側もインターネット経由で
同時に同一情報を確認できる

見せる化 (プッシュ型)



7

(2) 強み・特長 まとめ

【訂正前】

強み・特長 まとめ



1 6機能すべてを自社で担うリアル・ロジスティクス・カンパニー

輸送、保管、包装、荷役、流通加工、更に**情報システムを自社開発**し一元化する「3PL事業」が主軸。さらに3PL事業をプロデュースしサプライチェーン全体を管理する「4PL事業」を、グループ連携を図り同業他社へ展開

2 小売・卸売事業者向け3PL事業に注力

取り扱う商品は**生活物資に特化**。3温度帯(常温・冷蔵・冷凍)の食品、医薬品、化粧品、日用品の**小口物流に強み**を持ち、卸売企業及びコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストアの物流センター運営を受託

3 「運ばない物流®」**見える(プッシュ型)・見せる(プル型)物流**でロジスティクスの合理化・全体最適化を実現

メーカー、卸売、小売間で実施する拠点間配送、在庫管理、検品などを拠点物流センターに集約。自社開発の管理システム「Jobs」を駆使して収集した情報を顧客と共有。構内・配送業務の徹底した合理化により全体最適化を実現

【訂正後】

強み・特長 まとめ



1 6機能すべてを自社で担うリアル・ロジスティクス・カンパニー

輸送、保管、包装、荷役、流通加工、更に**情報システムを自社開発**し一元化する「3PL事業」が主軸。さらに3PL事業をプロデュースしサプライチェーン全体を管理する「4PL事業」を、グループ連携を図り同業他社へ展開

2 小売・卸売事業者向け3PL事業に注力

取り扱う商品は**生活物資に特化**。3温度帯(常温・冷蔵・冷凍)の食品、医薬品、化粧品、日用品の**小口物流に強み**を持ち、卸売企業及びコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストアの物流センター運営を受託

3 「運ばない物流®」**見える(プル型)・見せる(プッシュ型)物流**でロジスティクスの合理化・全体最適化を実現

メーカー、卸売、小売間で実施する拠点間配送、在庫管理、検品などを拠点物流センターに集約。自社開発の管理システム「Jobs」を駆使して収集した情報を顧客と共有。構内・配送業務の徹底した合理化により全体最適化を実現